

無垢のぬくもりを
すべての子どもたちに



無垢のぬくもり、
未来を託す子どもたちに。



Gywood®
ギュッド
学校机

子どもたちが、
一番長く
ふれるものだからこそ、
本物の木材で

Gywood® テーブル用天板は、下記の賞を受賞しました。



ウッドデザイン賞2023
最優秀賞 経済産業大臣賞

ギュッド
gywood-muku.jp

検索



◎お問合せは
ナイス株式会社 脱プラ・木質化R&Dセンター
〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1
TEL.045-505-5040 FAX.045-505-5036
E-mail:rdc@nice.co.jp

Nice
ナイス株式会社

ナイス株式会社

無垢(むく)の机で、ぬくもりある学校空間を 子どもたちは、木に学び、親しみ、豊かな心を育む



無垢(むく)材とは
伐り出した本物の木材をそのまま製材品として利用したノンケミカルな素材で、調湿性や、香りによる心理的なリラックス効果、やわらかな感触、ぬくもりなど、快適性を高める優れた性質があります。

■ 無垢材を使った教育環境の整備



学校施設は、児童生徒の学習の場であると同時に、1日の大半を過ごす生活の場でもあり、それにふさわしい豊かな環境として整備することが求められます。

児童生徒が学校にいる間、一番長く触れているものは学校机です。だからこそ、木のぬくもりを感じられる無垢材(本物の木材)を使ってほしいと、私たちは考えています。



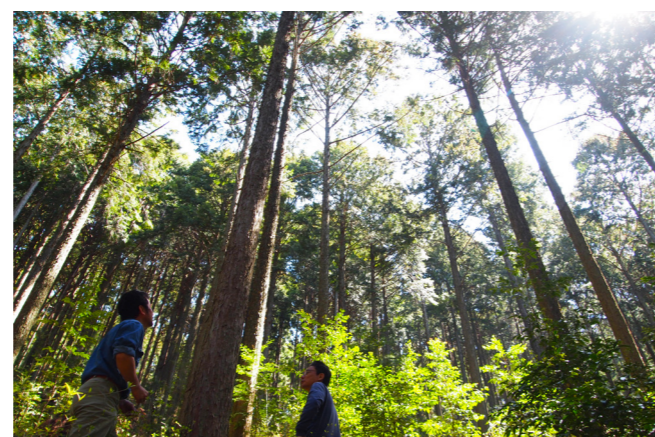
健やかな学校生活をかなえる無垢の学校机

■ 国産スギ無垢材を活用 安全・安心のクリーンウッド



日本の国土の約4割を占める人工林。その多くはスギ、ヒノキなどの針葉樹です。本製品では国産針葉樹、とくにスギ無垢材を使用し、国産材、大径化したスギの活用促進に努めています。

ご要望に応じて、認証材、各地域材の活用についても、ご相談を承っております。



国土の約4割を占める人工林

■ 針葉樹の無垢材を進化させた技術 強さとやさしさを兼ね備えた学校机



表面がやわらかくて傷つきやすい無垢の天板は使いづらいうという現状がありました。

私たちは、表層圧密 **Gywood**®(ギユッド)という技術を活用し、表面を硬くすることで、無垢の意匠性、質感を維持しつつ、耐傷性を向上させることに成功しました。



表層圧密テクノロジー **Gywood**® の加工現場

■ 無垢の学校机そのものが、 子どもたちの教材に



無垢材を使用した机は、児童生徒に木や森林を身近なものとして意識させ、地域の林業、木の特性、さらには地球環境問題まで、総合的な学びを促す教材としての役割を果たします。また、本製品は地域材に対応しています。地元の木を使うということは、地域の産業や文化を維持することであり、それは同時に、「モノづくり」の重要性を伝えることでもあります。



本製品を教材とした小学校での環境教育



■ スギ無垢材 表層圧密(Gywood®)加工

製品名	Gywood® 学校机 (新JIS対応 可動式 児童・生徒用机)		<p>美しいスギの木目の天板</p>
基本仕様	◎天板 / スギ無垢材 表層圧密(Gywood)加工 ◎寸法 / W650×D450×H520~760 (JIS 2号~6号対応)	◎物入れ / スチール製 ◎脚部 / スチール角パイプ 40×20 粉体塗装	
製品の特長	◎表面を圧縮強化し、硬く、キズが付きにくい! ◎硬いのに、軽い! ◎硬いのに、温かい!	◎無垢材の木目・質感を直接感じることができる ◎天板ほか各パーツの交換・メンテナンスがしやすい ◎机の高さを変えることができる	

●FSC認証材、各地域材での対応についてはご相談ください ●天板の塗装については、自然塗料塗装、ウレタン塗装で対応可能です

■ Gywood® 学校机はSDGsに貢献する商品

ナイスは、本製品の普及を通じて、持続可能な木質化社会の実現を目指すとともに、社会の様々な課題解決に向けて取り組んで参ります。



持続可能な開発目標[SDGs]とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に、統合的に取り組むものです。

